

平成27年美濃加茂市教育委員会 5月定例会 会議録

1 開会日時及び場所

平成27年5月18日(月)午後1時30分から午後2時56分まで
市役所分庁舎4階 第1会議室

2 出席者

(教育委員)

委員長 安江 ちか子
委員 渡邊 須美樹
委員 横堀 優子
委員 加納 義章
委員 矢島 良子
教育長 日比野 安平

(事務局)

事務局長 小田島 史佳
学校教育課長 古川 一男
教育センター次長 中島 永至
教育総務課課長補佐 長谷川 壮重

3 開会 午後1時30分

4 議事日程等

(1) 教育委員長あいさつ

(2) 教育長報告

(3) 議事

議第1号 美濃加茂市の教育について(継続協議)

(4) 協議・報告事項

1. 要保護及び準要保護児童・生徒就学援助費の推移について
2. 中学生の進路先について
3. 平成27年度 美濃加茂市教育委員学校訪問について

(5) その他

1. 教育センター
2. 学校教育課の行事予定

会 議 録

(1) 委員長あいさつ

安江委員長

※委員長から開会のあいさつ

(2) 教育長報告

日比野教育長

※教育長からの報告

- ・山手小学校の耐震補強、空調設備設置の工事が始まります。
- ・ダボ市派遣生の選考会があり、中学生5人、高校生5が決定した。応募者は高校生5人、中学生7人の計12人。書類審査、個人面接、小論文、グループ討議による選考。引率として、団長が加茂高の英語の先生、副団長が通訳を兼ねて山手小の先生です。
- ・国際交流の懇親会で、外国人6人が日本語でスピーチをしました。国際交流協会では、日本語教室を水曜日と土曜日に生涯学習センターで行っており、友人や家族で日本語を学んでいる外国人をボランティアが教えておられる。
- ・教科書採択の中学校版が今年は可児市を中心に動き始め、本市では6月19日から2週間、文化の森で展示するので見ていただきたい。
- ・各学校への教育委員会訪問は日にちが限定され、全員のご都合が合わないこともあるが、参加いただく委員におかれては現場でのご指導をお願いします。
- ・双葉中学校長から「夢を語る会」の講師の紹介を頼まれたので、教え子でJAXAのはやぶさIIの開発メンバーを紹介しました。10月27日午後2時からタウンホールとみかにて、中学生対象に夢を語るというテーマの講演をしてもらいます。
- ・可茂地区小中校長会総会のあいさつで、「叱る」ことについての話をした。中学生や学生らは、叱ってくれる先生を待ち望んでいるところもある。「学校・地域・家庭が協力して子どもを育てる」と言いながらその3者ともが上手に叱れない。叱ることと褒めることをセットでやらなければいけない。職員の間においても校長・教頭が一般教師を叱ったり、校長が教頭を叱るなど、難しいことではあるが、教師を育てるために叱ることも必要という話をさせてもらった。

(3) 議事

議第1号 美濃加茂市の教育について（継続協議）

安江委員長

それでは議事に入ります。

議第 1 号美濃加茂市の教育について、継続協議です。説明をお願いします。

長谷川係長

※資料「美濃加茂市の教育」に基づき、修正案について説明

- ・(表紙) 発行者名の「美濃加茂市教育委員会」を「美濃加茂市教育委員会事務局」に修正する案
- ・(4 ページ) 組織図の表題「美濃加茂市教育委員会及び教育委員会事務局関係部署組織図」を「美濃加茂市教育委員会及び教育委員会事務局並びに市長部局関係部署組織図」に修正する案
- ・(同) 右下の図に市長部局の組織機構が分かるよう図示する案
- ・(5 ページ) 委員会又は審議会の一覧の表題「教育関係の委員会又は審議会一覧」を「市の教育に関する委員会又は委員会等一覧」に修正する案
- ・予算関係の表題「教育委員会関係予算の概要」を「市の教育に関する予算の概要」に修正する案
- ・(7 ページ) 教育総務課目標の「現年度分徴収率 99. 2%」及び滞納についてはまだ 42. 26%に止まっているため取り組みたい旨を記載し、「小規模特認校制度導入し」との表現を「導入方法で関係者の理解を得られるよう努める」に修正する案
- ・(8 ページ) 学校教育課目標の「課の課題や問題点」の欄について、問題点に関する表現を変更する案

安江委員長

何かご意見はありませんか。

渡邊委員

表紙の発行者名について、「事務局」を付けた理由は何ですか。

小田島事務局長

教育委員会事務局が各課の教育に関する事業等の資料を取りまとめて発行するものにするという意味での提案です。

議決を必要とするかどうかについてもこの後に協議いただければと思っています。

渡邊委員

「美濃加茂市の教育」について、教育委員会ばかりでなく、市長部局の業務に関する部分までを一括して審議するのではなく、市長部局のことについては外した方が良いのではないかということをも 4 月定例会で言ったのです。教育委員会の業務に関することについては教育委員会として審議、採決するということがいいと思っています。

また、修正案の組織図を見ると、教育委員会と事務局が四角枠で囲まれ、教育総務課と学校教育課は事務局から外に出ている。これらの課は教育委員会の一部だと思うが。

小田島事務局長

教育委員会の組織として位置付けられています。

渡邊委員	<p>そうであればいいです。組織図での枠線の囲い方が分かりにくかったものですから。</p> <p>教育委員会管轄の範囲の資料と、市長部局管轄の範囲の参考資料とに分けて、まとめたものについて意見を出して良くなるようにしていくように進めていけば良いかと思います。</p>
安江委員長	<p>他にはいかがでしょうか。今、渡邊委員から提案がございました。</p> <p>渡邊委員は、この表紙は教育委員会「事務局」を付けてもどちらでも良いとお考えですか。</p>
渡邊委員	<p>私は、前のおりの「美濃加茂市教育委員会」でいいと思います。</p>
安江委員長	<p>私も「事務局」を付けなくても良いのではないかと思いました。他の委員さんはいかがですか。</p>
横堀委員	<p>私もそう思います。</p>
加納委員	<p>それで良いと思います。</p>
横堀委員	<p>もっと言えば、資料の最後のほうに「事務的な作成上の責任は事務局にあります。」という旨を書き添えてもと思いますが、やはり発行者としては、美濃加茂市教育委員会が「美濃加茂市の教育」という資料を作成したということが分かる記載にしたほうが良いと思います。</p>
日比野教育長	<p>これは教育委員会に諮って冊子全体を教育委員会で承認しましたということなので、発行者は「美濃加茂市教育委員会」で良いと思います。</p>
小田島事務局長	<p>気になるのは、議決をするということで4月定例会に議事として上程させていただいたわけですが、「市長部局の管轄の分まではどうか」というご意見があったので、それなら事務局が取りまとめた資料としての位置づけにして議決を採らない方向にしても良いのではということをお次の協議事項で諮っていかうと思っていたのです。</p>
渡邊委員	<p>教育委員会では本編について責任を持って審議して承認し、市長部局の部分は参考資料として後から添付してあれば良いと思います。なお、4ページの組織図のところは、市長部局の分を残して良いです。</p>
安江委員長	<p>表紙だけ教育委員会に戻してということよろしいでしょうか。</p>
渡邊委員	<p>はい、よろしいです。</p>

矢島委員	渡邊委員と同様に、私も4ページの組織図の教育委員会と教育委員会事務局の各課、施設の図示のし方が分かりにくいので修正したほうが良いと思いました。
長谷川係長	教育委員会事務局の図示のし方につきましては、修正します。
加納委員	広い意味の教育委員会と、教育委員で組織する狭い意味の教育委員会があるので、それらをどう表すか。
渡邊委員	教育総務課と学校教育課が教育委員会の外にあるようになっているので、その点だけでも囲む枠線の描き方で分かるようにしたら良い。
日比野教育長	先般の教育委員会制度改革の中心的な課題でもあるのですが、最初の政府の案では、教育委員会という名前も無くして市長部局に入れてしまおうというくらいの勢いだったものを、文部科学省の働きかけによって教育委員会は残すが、教育長に教育委員長の職を兼務させて、しかも教育長は首長が任命するという事になったという経緯があったようです。
矢島委員	行政組織の変更などは自由にやれるものなのですか。
日比野教育長	教育委員会に関する法律等があり、それらの法令に合っていればあとは市町村に任せてある。県での例は聞いたことはないですが、市町村では教育委員会という会があってもそれが市長部局の1つの課になっている極端な例もある。
安江委員長	<p>それでは、発行者を教育委員会とし、組織図の表し方で枠線の引き方を修正していただくということによろしいでしょうか。</p> <p>(異議なしの声あり)</p> <p>では、議第1号はこれで承認されたとします。</p>

(4) 協議・報告事項

1. 要保護及び準要保護児童・生徒就学援助費の推移について

安江委員長	協議・報告事項に入らせていただきます。要保護及び準要保護児童生徒就学援助費の推移について説明をお願いします。
小田島事務局長	※資料に基づき説明

	<ul style="list-style-type: none"> 平成15年度から27年度までの各年度末の認定者数（※平成27年度のみ年度当初）。 平成15年が3.1%だったのがリーマンショックのあたりで増え、ソニーの撤退があり、平成24、25年度と増加。26年度が7.7%。国の平均は7.41%。大阪府は26.65%。 困窮者はできるだけ認定していきたいと思っているが、不正受給がないよう、所得や家庭の状況をよく調査して決めていく必要がある。
安江委員長	何か質問等がございますか。
渡邊委員	毎年予算額が増えているんですが、毎年予算が不足するのですか。
小田島事務局長	昨年につきましては、予算のほうを多めに要求しましたが、そこまで支給せずに済んだというのはございます。
渡邊委員	ただ、増えるだろうという見込みで予算は増やしたということですね。
安江委員長	他にはございませんか。 この制度は、母子家庭、父子家庭、生活保護を受けている家庭は支給対象になるものですか。
小田島事務局長	生活保護世帯の要保護の方につきましては、修学旅行費及び一部限られたものに対する助成をしております。準要保護の生活困窮の方につきましては修学旅行費、学用品費、給食費などの援助をしています。
安江委員長	分かりました。ありがとうございました。 次に中学生の進路先について説明をお願いします。

2. 中学生の進路先について

古川学校教育課長	<p>※資料に基づいて説明</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成26年度の大きな傾向としては3つ。1つ目は全日制へは特に大きな数字の変動は無い。2つ目は定時制へは平成25年度比で約倍増。3つ目は通信制へは若干増。 全日制の普通科と職業科への進学は25年度と比較して大差は無い。ただし、公立・私立では私立高校への進学者が若干増えている。 公立高校については可茂地区内での高校への進学は全体的に減っており、可茂管外の高校に進学している数は増えてきている。 定時制については美濃加茂市内では加茂高校の定時制への進学が特に増えてきている。
----------	--

安江委員長	何かこれについての質問はよろしいでしょうか。
渡邊委員	西濃地区の高校へはこちらから行けるのですか。
古川学校教育課長	行けません。
安江委員長	よろしいでしょうか。 では次に平成27年度美濃加茂市教育委員会学校訪問についてお願いします。

3. 平成27年度 美濃加茂市教育委員学校訪問について

古川学校教育課長	※資料に基づいて説明 ・日程説明
----------	---------------------

(5) その他

1. 教育センター

安江委員長	その他に入ります。中島教育センター次長お願いします。
-------	----------------------------

中島センター次長	※資料に基づいて説明 ・教育センターの取組について説明
----------	--------------------------------

2. 学校教育課の行事予定

安江委員長	学校教育課の行事予定の方お願いします。
-------	---------------------

古川学校教育課長	※資料に基づいて説明。 ・行事予定を説明 ・いじめ防止条例の制定について、6月10日から7月9日までの30日間、広く市民に意見をいただくためパブリックコメントを実施します。その後、いただいたご意見を基に再度詰めをして9月の市議会に上程して10月には施行をしていくという予定であります。
----------	--

渡邊委員	そのパブリックコメントには条例案を出されるのですか。
------	----------------------------

古川学校教育課長	条例案ではなく、条例の概略、規定の主旨について説明をしたものを公表し、ご意見をいただくようにします。
----------	--

渡邊委員	パブコメをやっても意見が出て来ないっていう話をよく聞くので、分かりやすい資料を出して、たくさんの意見が拾い上げられるようにしていただければありがたい。
------	---

日比野教育長

お手元の資料に、楽習ひろばの案内が配布してあります。今年から蜂屋教室ができて、来年の加茂野教室とで計4教室、120から130人の子どもの指導ができるかと思っています。4年くらい前に牧野交流センターから始めたが、充実してきて市内3か所の教室で年間、土曜日の午前中に多彩な内容が展開されている。大垣市や岐阜市も取り組んでいるが、開催回数は年10回(全員)、美濃加茂市は年53回(希望者)、内容も充実している。これは、生涯学習課の人たちや退職した先生方のおかげ。希望者が多くなりすぎて今年度は1年生しか募集してない状態。口コミで広がった。親さんには、送迎時に30分ぐらいお子さんが何をやっているか見て行って欲しいとお願いしている。一生懸命、夢中になって勉強している姿を見て大変喜んでくださる。学校教育と地域の力とが相まって子供が集まって来るいい例であり、県教委や近隣自治体からも注目を集めています。教育委員の皆さん方も近くに来られましたら是非お寄りください。

安江委員長

ありがとうございました。
次回定例会の日程をよろしいでしょうか。

小田島事務局長

※日程調整

安江教育委員長

では、6月22日、月曜日。学校訪問終了後、文化の森内の教育センターで行います。
教科書は6月19日から展示をしております。
これを持ちまして5月の定例会を終わらせていただきます。

閉会 午後2時56分